（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（ダイキンHVACソリューション九州株式会社　鹿児島支店）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	●		・経営理念を明文化し、経営者は会社のあるべき姿を従業員に説明し共有。 ・従業員は、会社の持続可能な開発目標の達成に向けた取組みを理解し、取組を実施。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し，法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・法令順守の規定とマニュアルがあり、社内のイントラに常に最新版を掲示。 ・法改正対応の説明会や、法令順守の勉強会を実施し、従業員への啓発を実施。																16	
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・環境管理体制図を基に、社内に統括者・環境管理責任者・事務局・推進委員を任命。 ・自らの事業活動が、社会・環境に及ぼすリスクと機会について把握。																16	
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により，自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し，適切に対応している。（※利害関係者：消費者，投資家等及び社会全体）	●		・さまざまなステークホルダーとの対話を通じ、企業経営に生かしている。 ・利害関係者のニーズと期待を洗い出し、当社が取組むべき事項を決定。																16	17
	5	【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して，責任を持った対応に取り組んでいる。		●	・ダイキンは環境ビジョン２０５０を策定、２０５０年に温室効果ガスの排出実質ゼロに向けて、２０３０年目標を設定し、戦略経営計画に織り込んで推進している。 ・自社の工事で発生するフロンガスの回収・管理の徹底、また、全数再生への取組により、現在の破壊処理より1/20のCO_2排出量となる取組を実施している。																16	
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画（ＢＣＰ）を策定し，訓練や見直しを行っている。		●	・定期的に避難訓練を実施。 ・事務所において、防災グッズを一人一つ常備。 ・防災時の連絡体制図を作成し、社内に掲示。 ・鹿児島南安全運転協議会へ加入し、定期的に交通安全セミナーを開催									9		11		13.1			16	17
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	・後継者の指導・育成の為、入社後の研修や中堅社員の教育、再雇用者による教育などＯＪＴを取り入れる仕組みを構築。								8	9								17
公正な取引	8	【贈収賄の禁止，公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ，社員に周知している	●		・会社として、全従業員に対してＷＥＢラーニングを実施し、取引先を含め、社内・社外に対しての不公正禁止事項の研修及び周知徹底を図っている。										10						16.5	
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・知的財産に関する研修及び全社員への周知徹底するため、年に1回、ＷＥＢラーニングを実施。								8.2 8.3	9								
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報保護に関するグループ指針を定め、徹底に取組んでいる。 ・個人情報保護に関する研修及び全社員への周知徹底するため、年に1回、ＷＥＢラーニングを実施																16	
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー，事業パートナー等と，人権侵害の防止，生物多様性や生態系への悪影響の防止，倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し，共に取り組んでいる。		●						5			8		10		12	13	14	15	16	17
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別，年齢，障がい，国籍，出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され，社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・グループ行動指針を明示し、一人ひとりの人権を尊重することを掲げている。 ・毎年、行動指針遵守状況の確認のために『自己点検』を実施し、問題が無いか確認し、必要な対策を講じている。 ・『企業倫理・リスクマネジメント委員会』を設置し、人権・ハラスメントなど含む全般に関する相談や意見を従業員から受け付けている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により，過度な長時間労働を防止し，家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・独自の勤務管理を導入し、パソコンのログ管理をし、日々の労働時間管理の徹底。 ・労働組合で年間有給休暇日数を定め、定期的な面談を実施し、業務の効率化を図っている。 ・社内の環境ＩＳＯ活動の一環として、ボランティア活動への参加を奨励。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため，安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・安全衛生管理体制を構築し、各拠点に安全衛生責任者を配置している。 ・メンタルヘルスに関わるＷＥＢラーニングを実施し、結果についての対話や、基幹職研修で管理職の教育や啓発活動を実施。			3					8.8									
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性，外国人，障がい者，高齢者等）が，十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・社員19名中、女性3名、再雇用社員1名が十分に活躍できる環境が整っている。差別的待遇は無い。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発，教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・ダイキングループ内に研修所があり、必要な資格を取得することが出来る。 ・必須資格については、入社年より段階的な計画表が作成してあり、従業員への啓発を実施。また、必要経費の全額支給や、高い能力の資格については報奨金制度も設定。 ・良好な職場環境の醸成や部下の能力開発など、適切なマネジメントを実施出来る管理職を育成するための『基幹職研修』を実施 ・全社員のeco検定取得を全社環境目標に挙げ、取得推進に取り組んでいる。				4	5.5			8	9								

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（ダイキンHVACソリューション九州株式会社　鹿児島支店）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず，同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・従業員（正社員・パート社員）の公正な待遇をとっている。 ・従業員労働組合にて、従業員への対応も行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ，生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・年に２回の健康診断、及び、年1回のインフルエンザ予防接種の経費は会社が全額負担。 ・毎朝、朝礼時にラジオ体操を実施している。			3					8									
	20	【ＤＸの推進】 ・ＩＣＴやＡＩを活用したデジタル化等のＤＸの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	・全社員にモバイルパソコン・携帯電話を支給するなど、ＩＴ投資を実施。 ・勤務管理、手続き関係等電子化。 ・ドキュワークスを導入し、パソコンでのＦＡＸ管理や相互間の伝達や共有ホルダー管理を実施している。社員同士の対話についてもteamsやチャットを活用。								8	9.1		11	12					
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 （例）鹿児島県女性活躍推進宣言企業，かごしま子育て応援企業，かごしま「働き方改革」推進企業		●				3	4	5			8		10							
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		・ＩＳＯ１４００１を取得。 ・廃棄物や有害化学物質を把握し、適切な管理及び処理に取組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど，自社のエネルギー使用量を把握し，その削減に取り組んでいる。	●		・社内を全てLED照明に交換を実施。 ・社有車をエコカーに転換。 ・次世代テレマティクスサービス「SMAS-Smart Connect」を導入し、ドライブレコーダーと運転管理ソフトを利用した上でガソリン削減に取組。 ・毎月の電気使用量・ガソリン使用量を算出し全社環境目標の監視目標として削減に努めている。							7.3						13			
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し，排出の抑制に取り組んでいる。	●		・ダイキンは環境ビジョン２０５０を策定し、２０５０年に温室効果ガスの排出実質ゼロに向けて、２０３０年目標を設定し、戦略経営計画に織り込んで推進している。 ・自社の工事で発生するフロンガスの回収・管理の徹底、また、全数再生への取組により、現在の破壊処理より1/20のCO_2排出量となる取組を実施している。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入，かごしま認定リサイクル製品等）。	●		・事業内容である家庭用エアコンの排出は、１００％家電リサイクルとしている。 ・本来業務では、グリーン購入法調達基準適合商品の販売に努めている。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		・事業及び従業員の活動において、廃プラやレジ袋などの使用削減に努めている。 ・環境に配慮した製品の販売を通じて、生物多様性の保全に努めている。						6.6								14	15		
	27	【３Ｒの推進】 ・ごみを減らし，資源を有効的に繰り返し使うため，発生抑制（リデュース），再使用（リユース），再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・ドキュワークス利用を促進しペーパレス化に努めている。 ・裏紙利用の徹底。 ・ゴミの分別を徹底し、リサイクルを実施。 ・廃カタログはリサイクルし、収益を公益財団法人かごしまみどりの基金に寄付						6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15		
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し，利用効率の改善に努めている。		●	・節水の啓発プレートを掲示するなど、節水に取り組んでいる。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●		1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001，エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●	・ダイキンＨＰにて環境への取組、方針や目標・実績の情報開示を実施。												12.6					
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4				13.1 13.3				
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●													12.2	13	14	15		
	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等，持続的な森林利用への取組を推進している。		●							6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（ダイキンHVACソリューション九州株式会社　鹿児島支店）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や，海洋汚染の防止に貢献している。		●													12.2 12.5		14			
	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や，電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		●										9.4		11.2		13.1 13.3				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・製品の使用安全確保を踏まえた取扱説明書を作成。また、製品設置工事完了後、お客様へ取扱説明を実施。 ・提供する製品の品質を確保する為、お客様コンタクトセンターを設置し、２４時間体制で対応。			3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・販売する製品にはユニバーサルデザインに配慮した家庭用エアコンがある。家庭用エアコンのリモコンは、大画面表示とし、大きなボタンで押しやすく、機能を少なく配置する、また、点字表示が付いていたり、光ってお知らせするなど配慮している。 ・リモコン操作を音声でお知らせしたり、離れて暮らす家族の見守り機能（OP）など配慮した製品の販売に努めている。									9.1	10	11.7						17
	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動，防災活動や寄付，ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・従業員に対し、地域のボランティア活動に参画するよう奨励している。またその取り組みを環境ＩＳＯのアクションプランとして実行。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用（地産地消等）している。		●			2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	42	【インターンシップの受入れ等】 ・職場体験，インターンシップの受入れ，出前講座の実施など，地域の児童や学生に対し，学びの場を提供している。		●					4				8.6		10.2							17
	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		●					4.4				8.5 8.6									17
	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与する取組を実施している。		●									8	9		11	12		14	15		17
	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域（離島や中山間地域等）の振興に寄与する取組を実施している。		●			2	3	4			7	8	9	10	11	12		14	15		17
	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や，関係人口（※）の創出・拡大に寄与する取組を実施している。（※移住した「定住人口」や，観光に来た「交流人口」ではない，地域や地域の人々と多様に関わる人々）		●									8			11	12			15		17